

小松SSHだより

石川県立小松高等学校

第6号 R6年3月
編集 : SSH推進委員会
発行責任者 : 米口 一彦

韓国海外研修

<日程>

- 1日目 小松→羽田→韓国・大田市
- 2日目 大田科学高校にて科学交流、ETRI 訪問
- 3日目 大田市→ソウル市 国立果川科学館訪問
- 4日目 韓国・ソウル市→羽田→小松

12月10日(日)～13日(水)の3泊4日の行程で、本校から理数科2年生の希望者25名と校長、引率教諭2名が韓国を訪問しました。

2日目の午前に大田科学高校を訪問し、大田科学高校と小松高校の2校による英語での課題研究ポスター発表会が行われました。そこでは小松高校の課題研究「超音波浮揚における周波数と静止位置の関係」「ミルククラウンの粒の個数を決める要因について」「豆苗の播種効果に与える条件についての研究」と「小松高校の学校紹介」のポスター発表を行いました。また、大田科学高校と小松高校との共同研究である「非ニュートン流体の温度による減速効率が最大となる濃度条件に関する研究」と「光学部品による3次元死角形成による遮蔽技術の実現に関する研究」のポスター発表も行いました。午後は大田科学高校の生徒といっしょに韓国電子通信研究院(ETRI)を訪問し、情報通信・電子分野の研究、普及、発展について学びました。3日目は韓国高速鉄道(KTX)でソウル市に向かい、国立果川科学館を訪問し研修を行いました。

<生徒の感想より>

- 英語が使えることで自分の世界を深めることができるということがわかり、受験のためだけでなく自分のためによりいっそう勉強しようと思った。英語が苦手でも科学の話なら盛り上がることができ、科学って偉大だと感じた。科学交流を通じた出会いは自分にとってかけがえのないものになると思う。



大田科学高校



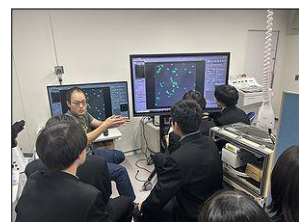
韓国電子通信研究院



国立果川科学館

「課題探究Ⅱ」校外学習

12月12日(火)に、理数科2年生13名が金沢大学Nano生命学研究所を訪問し研修を行いました。研究所の紹介と動画上映のあと、2班に分かれてAFMラボでの実習と生物系ラボでの実習を交互に行いました。その後、ナノ生命科学専攻の大学院生とディスカッションを行いました。



課題研究ポスター発表会 ～2年普通科理系・文系～

1月12日(金)本校体育館にて、2年普通科の生徒による「課題研究ポスター発表会」が行われ、自分たちが設定したテーマに関しての1年間の研究成果を発表しました。今年は初めて文系と理系の合同開催となりました。講評者として金沢大学から佐藤政行先生、小松崎俊彦先生、川上裕先生、小浦寛先生、石川県立大学から西本壮吾先生、中谷内修先生、公立小松大学から朝倉由希先生、長辻幸先生をお招きし、専門的な観点からの助言や講評をしていただきました。生徒たちも興味のあるテーマのポスターを訪れて、熱心に耳を傾けていました。



日本数学オリンピック（JMO）

1月8日（月・祝）、石川県勤労者福祉文化会館にて日本数学オリンピック予選がおこなわれました。本校からは、理数科1年生4名と理数科2年生4名が参加し難問に挑戦しました。

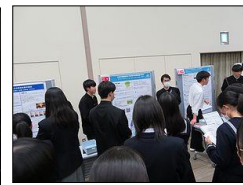
「課題探究Ⅱ」課題研究ポスター発表会～2年理数科～

1月17日（水）の5、6限目に「課題探究Ⅱ」の課題研究ポスター発表会が開催されました。この発表会には、金沢大学から佐藤政行先生、小松崎俊彦先生、川上裕先生、松本篤先生、北陸先端科学技術大学院大学から國藤進先生、金沢工業大学から草野英二先生、石川県立大学から中谷内修先生、金沢大学自然科学研究科数物科学専攻の森滉博さん、佐竹改斗さん、田家澤一樹さん、金沢大学理工学域数物科学類4年の長谷川暁也さん、石川県立大学応用生命科学専攻の松山純佳さんをお招きして、講評をしていただきました。また、6限目からは同じ会場で、理数科1年生に対しても課題研究ポスター発表会を行いました。



石川県SSH生徒研究発表会・いしかわNSH課題研究発表会

1月23日（火）石川県地場産業振興センターにて、石川県のSSH指定校3校（金沢泉丘高校、七尾高校、小松高校）とNSH指定校2校（金沢二水高校、金沢桜丘高校）およびゲスト校（能登高校、大聖寺実業高校等）が参加して、「石川県SSH生徒研究発表会」と「いしかわNSH課題研究発表会」が合同で開催されました。本校からは理数科と人文科学コースの2年生に加えて、今年初めて普通科理系・文系の2年生の研究班も参加して、口頭発表とポスター発表を行いました。



「探究基礎」基礎課題研究ポスター発表会～1年普通科～

2月15日（木）本校体育館にて、1年普通科の生徒による「基礎課題研究ポスター発表会」が行われました。2年生で理系クラスに進級する生徒は数学、物理、化学の3分野から、文系クラスに進級する生徒は生物、地学の2分野から希望分野を選び、与えられたテーマについて10月から始まった「探究スキル育成講座」で熱心に研究活動を行ってきました。1年生にとっては初めてのポスター発表会でしたが、堂々と研究内容を発表していました。



今後の予定（学会での課題研究発表など）

- 3月13日（水）に、理数科2年生の学校設定科目「課題探究Ⅱ」の英語ポスター発表会が行われます。本校のALT2名と他校のALT6名、さらに北陸先端科学技術大学院の先生や留学生9名に発表をみてもらい、質疑応答と講評をしていただく予定です。
- 3月16日（土）に、「物理ジュニアセッション2024」がオンラインで開催され、本校から理数科2年生3名が参加して口頭発表を行う予定です。
- 3月16日（土）福井県立藤島高等学校にて「第3回 Global Science Leadership」が開催され、本校から理数科2年生9名と人文科学コース2年生7名が参加して英語でポスター発表を行う予定です。
- 3月17日（日）サイエンスヒルズこまつにて「令和5年度第2回究める課題研究発表会」が本校主催で開催され、本校の生徒、県内外の高校の生徒、韓国大田科学高校の生徒（オンライン）が参加してポスター発表を行う予定です。また、小中学生対象の高校生による実験講座も行う予定です。
- 3月20日（水・祝）金沢泉丘高等学校にて「第2回オーシャンクリーンアッププロジェクト」が開催され、本校から普通科2年生5名が参加してポスター発表を行う予定です。
- 3月26日（火）東京農業大学にて「ジュニア農芸化学会2024」が開催され、本校から理数科2年生3名が参加してポスター発表を行う予定です。
- 3月28日（木）～29日（金）つくば国際会議場にて「つくばサイエンスエッジ2024」が開催され、本校から理数科2年生12名が参加してポスター発表を行う予定です。